

活動No	H22-1	実施河川レンジャー	溝延河川レンジャー
活動名	名張川隣接トイレ設置状況調査		
実施日	平成22年12月1日(水) 10:00～15:00 平成22年12月2日(木) 10:00～15:00		
実施場所	12月1日：名張川兩岸(長瀬地区から夏秋地区の区間) 12月2日：名張川・宇陀川・青蓮寺川・ダム湖		
活動目的	名張川に関心を持っていただいている人が、身近な遊びや自然体験の場にする時のトイレの利用箇所の調査、トイレマップの作成を行い、街づくりの基礎資料とするとともに、河川滞在者の便宜に供する。		
参加者	同行：植田尚史氏(木津川上流河川事務所名張川出張所長)		
活動内容	<p>①(12月1日)長瀬地区から夏秋地区までのトイレ調査実施 10:00～15:00 名張川沿いに移動し、調査項目について現地調査を実施</p> <hr/> <p>②(12月2日)名張川・宇陀川・青蓮寺川・ダム湖のトイレ調査実施 10:00～14:00 名張川・宇陀川・青蓮寺川・ダム湖沿いに移動し、調査項目について現地調査を実施</p> <hr/> <p>③調査資料の整理 14:00～15:00 調査資料をエクセルデータとして加工</p>		
講師	なし		
感想考察	<p>あらかじめトイレ設置の状況把握をしていたが、現地を訪れ調査してみると障害者対策や観光者対策が行われている施設から早急なトイレ仕様の改善を要するものまでバラツキがあることが判明した。トイレ対策は、人間の品格を養うためにも、現在の先端技術を取り入れ、施設を必要とする地点に増設する必要がある。</p> <p>本調査に先立ち、鮎釣者に対する環境調査を実施しているが、トイレの設置に対しては、各人要望を持っていることも判明した。</p> <p>トイレマップ、リストを街づくりの基礎資料とするとともに、河川滞在者の便宜に供したいと考えている。</p>		